



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月9日

上場会社名 リンテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 7966 URL <https://www.lintec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 真
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 柴野 洋一 (TEL) 03-5248-7713
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	236,826	△0.9	19,796	△3.3	19,899	△7.8	13,998	△13.3
2025年3月期第3四半期	239,026	17.4	20,475	214.2	21,580	191.7	16,154	304.4

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 9,681百万円(△43.1%) 2025年3月期第3四半期 17,013百万円(15.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	212.87	212.79
2025年3月期第3四半期	236.10	236.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	336,877	243,731	72.1
2025年3月期	340,471	246,126	72.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 242,945百万円 2025年3月期 245,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	55.00	—		
2026年3月期(予想)				55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	317,000	0.3	24,000	△2.3	24,000	△8.0	18,000	24.3	267.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	72,488,740株	2025年3月期	72,488,740株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	7,007,268株	2025年3月期	5,143,049株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	65,760,075株	2025年3月期3Q	68,421,220株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ (<https://www.lintec.co.jp>) に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は半導体・電子部品関連製品が引き続き堅調に推移したものの、韓国・台湾子会社の閉鎖や為替などの影響もあり前年同期を下回りました。利益面は原料燃料価格の上昇や人件費を含む固定費の増加に加え、為替影響などにより前年同期に比べて減少しました。

以上の結果、売上高は236,826百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は19,796百万円（同3.3%減）、経常利益は19,899百万円（同7.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,998百万円（同13.3%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(印刷材・産業工材関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	139,475	136,539	△2,936	△2.1
印刷情報材事業部門	110,761	108,380	△2,381	△2.1
産業工材事業部門	28,713	28,158	△555	△1.9
営業利益	4,890	2,285	△2,605	△53.3

当セグメントの売上高は国内では堅調であったものの、米国子会社において売上構成および為替などの影響を受けたこともあり136,539百万円（前年同期比2.1%減）となりました。営業利益については米国での売上高減少や国内および米国で原料燃料価格や物流コストの上昇、固定費の増加影響などにより2,285百万円（同53.3%減）となりました。

当セグメントの事業部門別の売上げの概況は次のとおりです。

<印刷情報材事業部門>

シール・ラベル用粘着製品は、国内では医薬および物流用は前年同期並みに推移しましたが、食品関連や飲料キャンペーン用並びにアイキャッチ用などは低調に推移しました。海外では米国で販売数量は増加したものの売上構成および為替などの影響により減少しました。また、中国およびアセアン地域においても低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は108,380百万円（前年同期比2.1%減）となりました。

<産業工材事業部門>

国内では日射調整用ウインドーフィルムが建物用、自動車用で増加したほか、自動車用粘着製品も堅調に推移しました。海外では米国で防犯用ウインドーフィルムの需要が低迷したほか、アセアン地域で自動車用粘着製品が減少しました。この結果、当事業部門の売上高は28,158百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

(電子・光学関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	72,991	73,643	652	0.9
アドバンストマテリアلز事業部門	63,898	67,337	3,438	5.4
オプティカル材事業部門	9,092	6,305	△2,786	△30.6
営業利益	14,938	16,592	1,653	11.1

当セグメントの売上高は韓国・台湾子会社の閉鎖の影響がありましたが、半導体・電子部品関連製品が好調に推移したことにより73,643百万円（前年同期比0.9%増）となりました。営業利益については増産体制強化のために導入した新設備の減価償却費などの固定費は増加しましたが、半導体・電子部品関連製品の販売数量の増加により16,592百万円（同11.1%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

＜アドバンストマテリアルズ事業部門＞

半導体関連装置はHBM製造用の受注が一巡したことにより減少しましたが、半導体関連粘着テープは生成AI関連の需要増加などにより堅調に推移しました。積層セラミックコンデンサ関連テープはデータセンターやスマートフォン向けなどのハイエンド用の需要増加により堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は67,337百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

＜オプティカル材事業部門＞

OLEDディスプレイ用粘着テープは堅調であったものの、韓国・台湾子会社の閉鎖の影響もあり売上高は減少しました。この結果、当事業部門の売上高は6,305百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

(洋紙・加工材関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	百万円 26,559	百万円 26,643	百万円 84	% 0.3
洋紙事業部門	11,263	10,781	△481	△4.3
加工材事業部門	15,296	15,862	565	3.7
営業利益	601	857	256	42.6

当セグメントの売上高は洋紙事業については総じて低調に推移したものの、加工材事業において剥離紙や剥離フィルムが堅調であったことにより26,643百万円（前年同期比0.3%増）となりました。営業利益については原燃料価格や物流コストの上昇影響があったものの、洋紙事業で前期に実施した固定資産減損により営業損失が縮小したことに加え、加工材事業の増販効果もあり857百万円（同42.6%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

＜洋紙事業部門＞

工業用特殊紙は堅調に推移したものの、主力のカラー封筒用紙や耐油耐水紙は需要減少により低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は10,781百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

＜加工材事業部門＞

合成皮革用工程紙は減少したものの、電子材料用剥離紙や光学関連製品用剥離フィルムがスマートフォンなどの需要増加により堅調に推移したほか、炭素繊維複合材料用工程紙も増加しました。この結果、当事業部門の売上高は15,862百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は336,877百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,593百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「現金及び預金」の増加	1,027百万円
・「受取手形、売掛金及び契約資産」の増加	6,381百万円
・「棚卸資産」の減少	△5,570百万円
・「流動資産その他」の増加	2,013百万円
・「有形固定資産」の減少	△2,503百万円
・「のれん」の減少	△3,946百万円

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は93,146百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,198百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「支払手形及び買掛金」の増加	6,994百万円
・「短期借入金」の減少	△1,000百万円
・「未払法人税等」の減少	△2,815百万円
・「賞与引当金」の減少	△1,264百万円
・「長期借入金」の減少	△1,911百万円

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は243,731百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,395百万円の減少となりました。

・「利益剰余金」の増加	7,029百万円
・「自己株式」の減少	△5,113百万円
・「為替換算調整勘定」の減少	△4,279百万円

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は53,051百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,348百万円の増加となりました。当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比較して1,366百万円増加の26,750百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「税金等調整前四半期純利益」の減少	△2,003百万円
・「売上債権の増減額」の減少	△2,378百万円
・「棚卸資産の増減額」の増加	7,523百万円
・「仕入債務の増減額」の増加	3,348百万円
・「法人税等の支払額又は還付額」の減少	△4,209百万円

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比較して9,536百万円増加の△8,290百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「定期預金の払戻による収入」の増加	3,381百万円
・「有形固定資産の取得による支出」の増加	7,508百万円

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間に比較して5,748百万円減少の△15,738百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「自己株式の取得による支出」の減少	△5,238百万円
--------------------	-----------

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年5月8日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,511	56,538
受取手形、売掛金及び契約資産	64,701	71,083
棚卸資産	64,054	58,484
その他	8,666	10,679
貸倒引当金	△166	△277
流動資産合計	192,767	196,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	48,373	48,528
機械装置及び運搬具（純額）	39,961	40,582
土地	13,573	13,450
建設仮勘定	6,645	4,769
その他（純額）	8,377	7,097
有形固定資産合計	116,931	114,428
無形固定資産		
のれん	11,771	7,824
その他	3,165	2,907
無形固定資産合計	14,936	10,732
投資その他の資産		
その他	15,924	15,324
貸倒引当金	△88	△116
投資その他の資産合計	15,835	15,208
固定資産合計	147,703	140,369
資産合計	340,471	336,877

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,350	47,344
短期借入金	1,300	300
1年内返済予定の長期借入金	1,837	2,196
未払法人税等	4,998	2,182
賞与引当金	2,716	1,451
役員賞与引当金	76	69
その他	18,710	18,375
流動負債合計	69,989	71,920
固定負債		
長期借入金	3,794	1,883
リース債務	3,414	2,864
環境対策引当金	111	111
退職給付に係る負債	14,672	15,159
その他	2,361	1,208
固定負債合計	24,355	21,226
負債合計	94,345	93,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,355	23,355
資本剰余金	26,627	26,644
利益剰余金	169,969	176,999
自己株式	△11,703	△16,817
株主資本合計	208,250	210,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591	555
為替換算調整勘定	34,616	30,336
退職給付に係る調整累計額	1,855	1,870
その他の包括利益累計額合計	37,063	32,762
新株予約権	54	42
非支配株主持分	758	742
純資産合計	246,126	243,731
負債純資産合計	340,471	336,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	239,026	236,826
売上原価	177,442	175,106
売上総利益	61,583	61,719
販売費及び一般管理費	41,108	41,923
営業利益	20,475	19,796
営業外収益		
受取利息	520	441
受取配当金	286	130
固定資産売却益	130	2
為替差益	365	-
受取保険金	61	26
補助金収入	12	146
その他	329	160
営業外収益合計	1,704	907
営業外費用		
支払利息	311	245
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	186	305
為替差損	-	75
支払補償費	9	1
その他	92	175
営業外費用合計	599	804
経常利益	21,580	19,899
特別利益		
投資有価証券売却益	224	199
固定資産売却益	74	-
関係会社清算益	56	-
特別利益合計	356	199
特別損失		
事業構造改善費用	-	164
特別損失合計	-	164
税金等調整前四半期純利益	21,936	19,933
法人税、住民税及び事業税	5,703	5,710
法人税等調整額	62	218
法人税等合計	5,765	5,929
四半期純利益	16,170	14,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,154	13,998

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	16,170	14,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△35
為替換算調整勘定	930	△4,300
退職給付に係る調整額	△88	14
その他の包括利益合計	842	△4,322
四半期包括利益	17,013	9,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,994	9,697
非支配株主に係る四半期包括利益	18	△15

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,936	19,933
減価償却費	9,471	9,366
のれん償却額	3,394	3,302
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	543	504
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△38	151
受取利息及び受取配当金	△806	△571
支払利息	311	245
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,110	-
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△156	-
固定資産売却損益 (△は益)	△204	△2
固定資産除却損	47	113
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,442	△6,820
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,368	4,155
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,934	7,283
補助金収入	△12	△146
投資有価証券売却損益 (△は益)	△224	△199
関係会社清算損益 (△は益)	△56	-
その他	△167	△2,702
小計	29,051	34,612
利息及び配当金の受取額	805	596
利息の支払額	△407	△317
補助金の受取額	12	146
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△4,078	△8,288
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,384	26,750
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,723	△5,485
定期預金の払戻による収入	3,296	6,678
有形固定資産の取得による支出	△16,973	△9,464
有形固定資産の売却による収入	276	6
無形固定資産の取得による支出	△270	△394
投資有価証券の売却による収入	520	347
その他	46	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,826	△8,290
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,100	△1,000
長期借入金の返済による支出	△1,772	△1,872
配当金の支払額	△6,419	△6,960
自己株式の取得による支出	△1	△5,240
その他	△695	△665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,989	△15,738
現金及び現金同等物に係る換算差額	177	△372
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,255	2,348
現金及び現金同等物の期首残高	52,396	50,703
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,141	53,051

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	139,475	72,991	26,559	239,026	—	239,026
セグメント間の 内部売上高又は振替高	62	12	11,037	11,112	△11,112	—
計	139,538	73,003	37,597	250,138	△11,112	239,026
セグメント利益	4,890	14,938	601	20,430	45	20,475

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	136,539	73,643	26,643	236,826	—	236,826
セグメント間の 内部売上高又は振替高	47	54	11,195	11,298	△11,298	—
計	136,586	73,698	37,839	248,125	△11,298	236,826
セグメント利益	2,285	16,592	857	19,735	60	19,796

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。